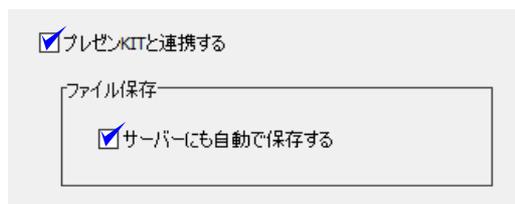
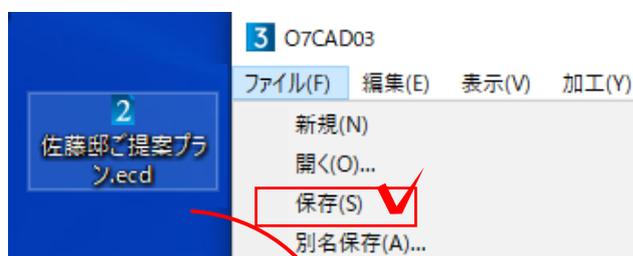


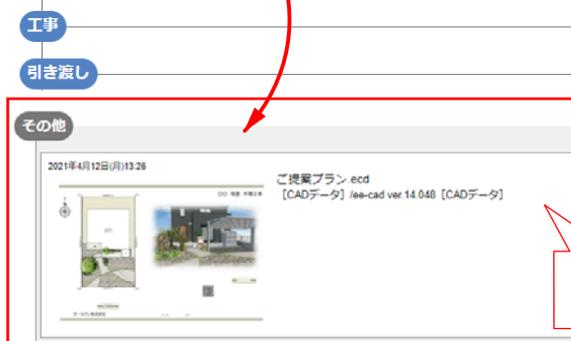
プレゼンKITと連携：○  
 サーバーにも自動保存：○



※サーバー=プレゼンKIT



プレゼンKITで確認



CADが「保存」されると自動で上書き

### (3) 自動保存の場合

CADファイルをプレゼンKITの物件に連携しておくと、ecd・パース・VRデータが自動でプレゼンKITに保存される設定です。

#### 【CADの連携と保存】

3-1 CADファイルをプレゼンKITの物件と連携します。

ファイルメニューから「新規」で作成時にお客様・物件を指定して  ボタンで連携します。

3-2 ファイルをPC（ローカル）に名前を付けて保存すると、その名前でクラウド保存されます。

プレゼンKITの物件の「その他」にUPされます。

※連携するとファイルを「保存」するタイミングで、自動でサーバーにも上書き保存されるようになります。

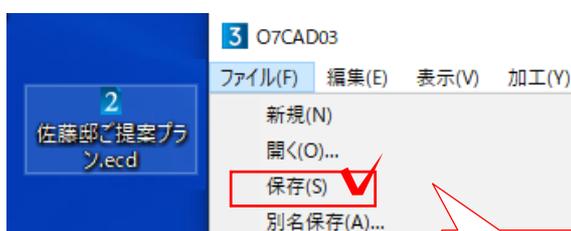


#### 【作図途中のファイルを連携したい場合】



#### 作図途中のファイルを連携したい場合

手動でクラウドメニューからお客様・物件を選択してCADファイルを保存します。



※ファイルを保存するタイミングで、自動でサーバーにも上書き保存されるようになります。

CADが「保存」されると自動で上書き

### パース (eE-Painer/橋)



### 【パース・VRの自動保存】

CADファイルを物件と連携（保存）しておきます。

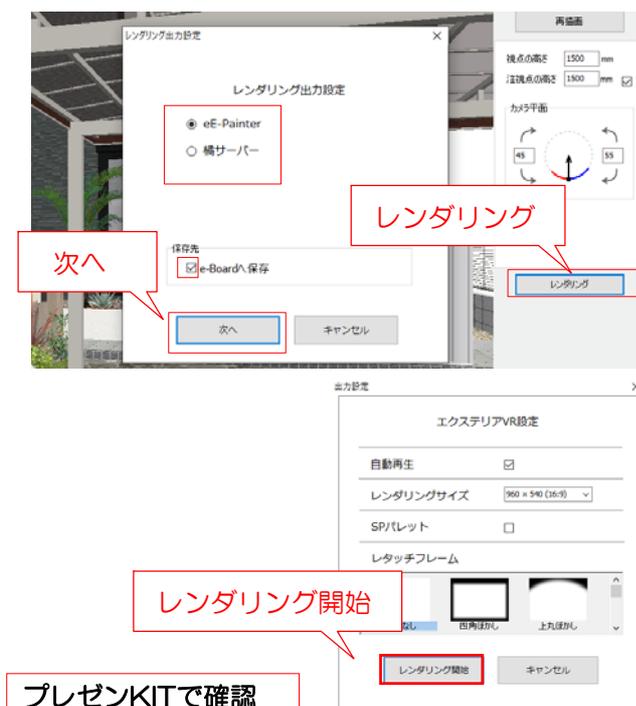
3-3 CADファイルでパースカメラまたはVRカメラを設置します。

3-4 レンダリングをクリックします。

3-5 eE-Painerまたは橋を選択します。サーバーに自動保存の設定にしているため、どちらもプレゼンKITに自動保存されます。

3-6 レンダリング開始をクリックします。

### VR・スタンドインVR (eE-Painer/橋)



プレゼンKITで確認



3-7 レンダリングが完了するとプレゼンKITの物件の「その他」にUPされます。

※たくさんのファイル、パース画像がサーバーに保存されるので、容量がいっぱいになった場合は物件のダウンロード・削除が必要です。（容量の追加ご契約も可能です）

ダウンロードした物件はプレゼンKITに戻すことは出来ません。